町教育委員会で実施している授業改善・学力向上の施策

取組１　学力調査の実施と分析による学力向上の推進

＜取組の概要＞

〇町教育委員会で独自に学力調査を実施

・町教育委員会により、小学校の１年生～6 年生、中学１・２年生に学力調査を実施。

・町教育委員会でその結果の分析をし、傾向をつかむ。

・校長会や教頭会で分析と傾向を共有し、町としての対策を提示する。

・町教育委員会から提示された対策をもとに、各学校でも傾向を分析し、対応を話し合う。

〇町研究主任者会にて、町全体として有効な学力向上策を共有する。

・各小・中学校が考えた分析と対応策を紹介し合い、町全体として有効な学力向上策を共有し実践する。

＜成果について＞

・小学校の１年生～6 年生、中学校１年生、２年生と亘理町内のほぼ全児童・生徒に学力調査を実施することで、一人ひとりの実態をつかむことができ、経年変化についても分析することができる。

・町研究主任者会で、各学校の学力向上対策を情報交換することで、町としてよい対策を共有し、切磋琢磨しながら学力向上に努めることができる。
令和６年度は中学校の英語に大幅な低下が見られたので、この会で対策を共有した。中学校の英語とはいえ、小学校も方向性を合わせて取り組んだので、令和７年度は中学校の英語において、大幅な向上が見られた。

・同じく町研究主任者会で家庭での学びを促すチラシを作成し、配付する。

・各校の学力向上対策の例

例）業者のシステムとして、各児童生徒の誤答や無回答の問題に応じた復習問題を提供してくれるので、そのフォローアップ問題に取り組む。

例）期間を決めて、管理職も含め教職員総出で分担しながら間違った問題を復習する時間を設定する。

例）長期休業日には学習室を開放したり、各教科に応じて学習会をしたりする。

取組２　小中連携による中１ギャップの抑制

＜取組の概要＞

〇中学校の先生が小学校に１日体験実習

・授業の参観だけでなく、小学校教員と同じように、固定の学級に入り小学校の授業や生活を体験する。

・小学校で授業を実施したり、児童と触れ合って中学校の話をざっくばらんにしたりすることで、中１ギャップにならずに抵抗感の内な中学校への移行をねらう。

・中学校の教員が、小学校の教員の１日を知ることで、お互いの理解を深め連携をよりスムーズにできるようにする。

〇小学校６年生が中学校を訪問

・授業を参観したり、一緒に活動したり、部活動の体験をしたりすることで中学校への抵抗感をなくすことができるようにする。

＜成果について＞

・中学校の先生と触れ合うことで、児童も中学校へ親しみの気持ちを持つことができた。
・中学校の先生が、小学校を１日体験することで、小学校の先生の児童への声掛けや配慮の様子、授業の組み立ての細やかさなどを知ることができた。思っていた以上に丁寧な配慮と準備が必要であること、言葉掛けがわかりやすいことを知り、教職員間の理解が深まってリスペクトの気持ちも生まれた。中学校の先生が小学校の生活を理解し、連携でき、おのずと生徒への対応も変わってきた。
・次は、小学校の先生が中学校に体験に行くことも必要だと考える。

取組３　幼保小連携による小１ギャップの抑制

＜取組の概要＞

〇小学校の先生が保育所に１日体験実習

・小中連携と同様に、参観だけでなく、実際に保育のお手伝いをしたり遊んだりして、積極的に幼児と関わるようにする。
・保育園の掲示物や保育士の幼児への声掛け、対応の様子を観察し、小学校 1 年生への接し方の参考にし、小１ギャップを防ぐ。
・保育士とも交流を持ち、架け橋期の教育において大切にしなければならないことなどを共有し、お互いの理解を深める。

＜成果について＞

・保育園や幼稚園では１番上の年齢として生活していた子供たちが、小学校の１年生になったときに感じる対応のギャップは、小学校の先生がぜひとも頭に入れておきたいことである。そのことを実感として感じることができたのは大変有意義であった。
・スタートカリキュラムの整備においても、この体験は必要なことであるが、アプローチカリキュラムとのすり合わせもまだまだ不足している。この体験実習をきっかけに、お互いの情報交流を密にすることができた。

取組４　学校間の参観の機会の活用

＜取組の概要＞

〇教職員同士の研修体制

・町内で行われる指導主事訪問、令和 8 年度まとめの時期を迎える自立と社会参加につながる「共に学ぶ教育推進モデル事業」などの授業参観と事後検討会への参加
・小学校から中学校へ、中学校から小学校へ積極的な授業参観の機会の設定。
※「共に学ぶ教育推進モデル事業」においては、小・中・高の連携の実施

＜成果＞

・他の学校の実践を知ることで、町としての連帯感が生まれ、よいところを生かしつつ共に向上していくという雰囲気が生まれた。